



攻めの「働き方改革」「生産性向上」のすすめ方

●受講期間 2ヵ月

●受講料 14,300円

マルチデバイス対応

■テキスト1冊 (Webテキストも閲覧可) ■添削レポート2回 (Web提出可)

「働き方改革」の職場にもたらすインパクトを明らかにし、
管理監督者をはじめ一人ひとりが取り組むべき課題と
その達成への方向性を具体化

「生産性向上」は本当の意味で少数精鋭化が不可欠。
職場での地に足の着いた取り組みを明確化



※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

●第1単元

仕事の量を増やすより 仕事の質を高めよう

- ・付加価値を生み出すという自らの意識改革
 - ・ホワイトカラーの生産性をどう高めるか
 - ・ワークライフバランスを考える
 - ・仕事の質を高めて時間の密度を上げる
 - ・上司と部下の意識を合わせる
 - ・仕事の品質を高める働き方をする
 - ・「なくなる仕事」と「なくなる仕事」
 - ・多様な人材のマネジメントをどうすすめるか
 - ・時間ではなく成果による仕事の仕方
- <TIPS!>「意識改革」「時間密度」のための実践法 …他

●第2単元

少数精鋭の取り組みで 生産性を向上させよう

- ・チームで取り組む業務改善のポイント
 - ・業務の標準化は80%程度にとどめる
 - ・チーム全体が生産性を意識した仕事をする
 - ・インプットを減らしアウトプットを増やす
 - ・本当に付加価値を高める仕事とは何か
 - ・ICTは仕事をどう変えるのか
 - ・デザインアプローチ、あるべき姿を設定する
 - ・イノベーション、革新とは何か
- <TIPS!>「生産性向上」「イノベーション実現」のための実践法 …他

オンラインでもオフラインでも学習できる！ (すべての学習方法に対応)

※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。